



# 自彊日新

令和8年度(2026年度)4月号  
加賀市立片山津中学校 学校通信  
文責 勝木 一弘

## 【学校教育目標】

「自律・挑戦・対話の意志を持って主体的に生きる生徒の育成」

## 第80回入学式〔4月9日(木)〕

65名の新入生を迎えて80回目の入学式を開くことができました。新入生の保護者のみなさん入学おめでとうございます。

### ～式辞抜粋～

(前略)

「主体的に生きる」とは「他の人の幸せを守りながら、自分も幸せに生きる」ということです。これから皆さんには、主体性を身につけることを最上位の目標として中学校生活を築いてほしいと思います。

さらに、主体性を身につけながら磨いて欲しい力が三つあります。

一つ目は、自分の考えを持ち行動する力、自律力です。

二つ目は、あきらめず挑戦し続ける力、挑戦力です。

三つ目は、対話で問題を解決する力、対話力です。

この三つの力を磨き、主体性を身につけ、この変化の時代に行動できる創造者と成るよう願っています。

(中略)

最後に、新入生の皆さん、改めてもう一度、入学おめでとう。片山津中学校の校訓は、「自彊日新」です。「自分で考え努力し日々新しいことに挑戦する」という意味で、自律し挑戦するということです。この校訓を実践し、後ろに座っている先輩達と共に令和の片山津中学校を創っていきましょう。



予備入学の様子

### ～歓迎の言葉～

桜の花が日に日に増え、うららかな春の陽気が続く頃となりました。今日、本校に入学される新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私達2,3年生はみなさんが入学されるのを心待ちにしていました。

今、皆さんの胸の中は、新しい生活への期待と不安でいっぱいではないでしょうか。実は私も二年前、同じように「友達ができるだろうか」「勉強についていけるだろうか」と、大きな不安を抱えてこの入学式を迎えました。

中学校は、小学校の頃に比べて大きく変化します。本格的な部活動が始まり、上下関

係のある「先輩」という存在も身近になります。最初は慣れるまで大変かもしれませんが、日々の生活の中で友達や先輩と関わるうちに、少しずつ学校へ来るのが楽しくなっていきます。



特に、片山津中学校には誇れる二大行事があります。一つは体育祭です。クラス対抗の競技や力強い応援タイムなど、とにかく盛り上がり、学校全体が熱気に包まれます。

もう一つは、文化祭であるスワトン祭です。特に合唱コンクールは、練習を積み重ねる中でクラスの絆が深まり、本番で歌声を響かせた時の感動は、言葉にできないほど素晴らしいものです。

これらの行事や日々の生活を通して、仲間との一体感が生まれ、皆さんはこの三年間で驚くほど大きく成長します。困ったときは、いつでも私たち先輩を頼ってください。一緒に最高の思い出を作っていきましょう。

最後に、これから始まる新入生の皆さんの中学校生活が、充実したものとなることを願い、歓迎の言葉といたします。

## 離任式 & 新任式〔3月27日（金） & 4月8日（水）〕

転 出
KI先生
HK先生
MK先生
JY先生
FM先生
TK先生
AY先生
DK先生
AY先生

お世話になった十名の先生方が離任され、新しく十名の先生方が赴任されました。

転 入
SY先生
NS先生
KM先生
HY先生
SA先生
IR先生
IT先生
UE先生
FH先生

